

2025要求アンケート くらし・甲賀市政・国政

中間集約
まとまる

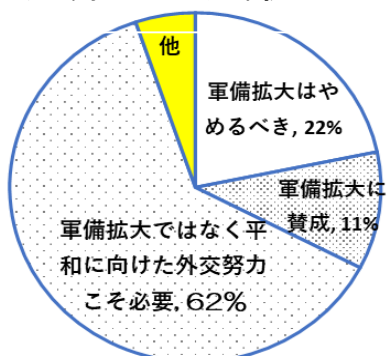
お米の高騰、ガソリン代などの値上げの上に、国税や医療費などの負担は増えるばかりです。日本共産党甲賀市議員団は、3月末から「2025要求アンケート」に取り組み、5月初めまでに頂いたアンケートの中間集約を行いました。

くらしが苦しい81.9%、過半数が消費税の減税を求める

異常な物価高、暮らしはどうかの問いに、苦しいと答えた方が81.9%、変わらない12.7%、わからない5.4%と回答。物価高対策で望むことは、年金の引き上げ、消費税減税が回答者の過半数を超え、国保税や介護保険料の引き下げ、賃金の引き上げが続く。30代の方から「物価高を何とかしてほしい、賃金を上げてほしい」との切実な声も届いています。

石破内閣が進める大軍拡について「軍事拡大ではなく平和に向けた外交努力こそ必要」との回答が6割以上に。また「日本は核兵器禁止条約を批准すべき」が60.8%、「核抑止は必要」が23.4%を大きく上回っています。

石破内閣が進める大軍拡について



小中一貫教育推進へ

第2次学校再編計画

甲賀市教育委員会が示した学校再編の方向性(たたき台)
(令和7年度～令和16年度までの10年間の計画)

- 水口中学校区 〈現状維持〉 ■城山中学校区 〈現状維持〉
- 土山中学校区 〈小中一貫校をめざす〉
土山中学校と2つの小学校において、既存の中学校校舎を活用した小中一貫校の設置による学校再編をめざす。
- 甲賀中学校区 〈小中一貫校をめざす〉
甲賀中学校と3つの小学校において、既存の中学校校舎を活用した小中一貫校の設置による学校再編をめざす。
- 甲南中学校区 〈中学校、甲南第一・希望が丘小現状維持〉
・甲南中学校は、複数の学級編成が可能なことから、現状を維持。小中一貫教育の推進に向けた取り組みを進める。
・甲南第一小、希望ヶ丘小においては、児童数が減少傾向にあるが、複数の学級編成が可能であり、現状を維持。小中一貫教育の推進に向けた取り組みを進める。
・甲南第三小は、きわめて小規模であり、一定の人数の集団を確保するため、甲南中部小都の再編を進める。甲南中部小は、長寿命化計画に基づく校舎整備を進める。
・甲南第二小は、中間見直しにおいて、児童数の推移や甲南中部小の整備を見据え、段階的な再編協議を進める。
- 信楽中学校区 〈中学校現状維持しつつ、小中一貫教育実施へ〉
・信楽中学校は、複数の学級編成が可能であり、現状を維持しつつ、再編した小学校との小中一貫教育を実施する。
・信楽小学校の改築工事の完了時期に合わせ、5つの小学校をひとつに再編し、小中一貫教育の環境を整える。また、学校再編のモデル校として位置づけ、特色ある教育プログラムを展開する。

信楽は5つの小学校をひとつに再編、モデル校に

厚生文教常任委員会が14日開催され、市中小学校再編計画のたたき台(案)について説明がありました。

市では平成27年度から令和6年度までの10年間を計画期間とする幼保・小中学校再編計画が策定されましたが、地域での協議により、結果として学校の再編は2校だけに留まりました。

当初計画の再編検討協議会からの報告、小中学校教育のあり方審議会からの提言、および学校再編審議会からの答申とともに、「新しい学習指導要領」の改訂を見据え第2次の再編計画(たたき台)が策定されました。

山岡光広議員は、「今回のたたき台は、小中一貫教育の推進が柱になっているが、議論が深まっていけない、イメージがわかるような説明を。また「大きく変わる信楽地域について、計画をつくる前に地域の皆さんの声をお聞きする機会を」。「これまで大切にしてきた小規模校を対象とした特認校の意義が活かされるのか」などについて、質問しました。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2025年 5月 25日 第540号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044